NEWS RELEASE
2026.11.5
株式会社 CARTA ZERO

CARTA ZERO、ChatGPT 広告の配信および「Conversions API（CAPI）」の導入支援を開始

～Cookie 制限下でのデータ欠損リスクを低減し広告効果の改善を支援～



株式会社 CARTA HOLDINGS のグループ会社である株式会社 CARTA ZERO（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：髙橋 学、以下「CARTA ZERO」）は、OpenAI が提供する「ChatGPT 広告」における広告配信および「Conversions API（CAPI）」の導入支援を開始いたしました。これにより、広告主様のサーバーを経由して広告プラットフォームへ直接データを送信する仕組みを取り入れ、ブラウザ側の計測を補完し、データ欠損リスクの低減と、ChatGPT 広告における広告パフォーマンスの改善を支援いたします。

開発背景：サードパーティ Cookie 制限時代における ChatGPT 広告の計測課題

近年、生成 AI の急速な普及に伴い、「ChatGPT 広告」をはじめとする会話型 AI プラットフォーム上での広告配信が大きな注目を集めています。ユーザーの購買・検討プロセスに深く寄り添った広告展開が可能となる一方、広告効果の最適化には適切なデータ計測が重要です。なお、広告は ChatGPT の回答とは明確に区別して表示され、回答内容に影響を与えません。ユーザーの会話内容が広告主に共有されることはありません。一方で、近年のプライバシー保護意識の高まりに伴

い、Web ブラウザにおけるサードパーティ Cookie の利用制限は強化されており、従来のブラウザベースのトラッキングのみに依存した計測では、コンバージョン（CV）データの欠損が生じやすく、適切な広告最適化が難しくなるという課題があります。
これらを背景に CARTA ZERO では、ChatGPT 広告の配信運用に加え、ファーストパーティデータを対象プラットフォームへ連携できる「Conversions API」の導入支援を実施いたしました。本対応では、ブラウザピクセルと併用する場合は、同一イベントの識別子等を一致させる重複排除（Deduplication）の設定・検証により二重計上を防ぎつつシグナルを補完することが可能です。
なお、CARTA ZERO の導入支援では、広告主様の環境に合わせてサーバーサイド GTM 等の個別設計・実装を行います。

CARTA ZERO は、今後も生成 AI をはじめとする次世代メディア・広告プラットフォームとの連携を強化し、最先端のデータソリューションと高度な運用ノウハウの提供を通じて、クライアント企業の持続的な成長に貢献してまいります。

会社名	株式会社 CARTA ZERO（ https://cartazero.co.jp/ ）
本社所在地	東京都港区虎ノ門 2-6-1 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー36 階
代表者	代表取締役 CEO　髙橋 学　／　代表取締役 COO　西園 正志
設立	2011 年 4 月 1 日
資本金	60 百万円
株主	株式会社 CARTA HOLDINGS
事業内容	デジタルマーケティング事業

報道関係者お問合せ先
株式会社 CARTA ZERO　広報担当
https://www.cartazero.co.jp/ja/contact_release

ChatGPT 広告運用に関するお問合せ
株式会社 CARTA ZERO　ChatGPT 担当
openai@cartahd.com